社会貢献活動の推進

林業活性化への取組み

奈良県の森林率は77％と全国平均を上回っており、県内の森林の大部分が吉野地区に位置しています。奈良県の林業は、かつて隆盛を誇っていましたが、近年は木材価格の下落や外国産材の流通などにより、低迷が続いています。当行は、独自の経営資源や情報集積を活用し、吉野材を中心とした奈良県産材の販路拡大などを通じて、吉野地区を中心とした奈良県林業の活性化を支援しています。

●Yoshino Heartプロジェクト

当行がCSRの一環として支援している「Yoshino Heartプロジェクト」は、吉野材（杉・ヒノキ）を使った木製品に冠する「Yoshino Heart」というブランドの普及を通じて、吉野材への需要を喚起することにより、

①吉野の林業関連産業の活性化

②森林の整備を通じたCO_2吸収による地球環境保全等

をめざす活動です。このプロジェクトの収益の一部は植樹や間伐等の森林整備に役立てられます。

このプロジェクトの支援に関し、当行は、地域密着型金融の「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献（地域の面的再生）」分野における特に優れた取組みとして、平成21年12月に近畿財務局長より顕彰されました。

当行はこれまで、吉野産割り箸の配付や間伐材を活用した吉野3.9ペーパーの冊子類への利用を通じて、森林保全や林業活性化に対する「木づかい」の必要性の周知に努めてまいりました。現在は、奈良県等とも連携しつつ「暮らしの道具」や「おもちゃ」など直接消費者に届く木製品の開発と生産・販売面におけるビジネスマッチングを引き続き支援しています。また、吉野材を使用した粗品の配付などを通じ、吉野材のファン層のさらなる拡大と、新たな木材需要の開拓をめざしています。

吉野材を使用したPR用店頭配付品の一例

・**携帯ストラップ（モバイルジャック）**
吉野産ヒノキの間伐材の加工を宮城県南三陸町の業者に依頼することで、東日本大震災からの復興・雇用創造支援にもつながる取組み

「吉野材を使った暮らしの道具デザインコンペ」

第1回入賞作品初の商品化～
吉野杉を使用した「ランチョンボード」

第2回最優秀作品～
杉のパンケース

◎「木づかい運動」と「Yoshino Heartプロジェクト」

「木づかい運動」とは、国産材の積極的な利用を通じて植樹や間伐等の森林の健全なサイクルを取り戻し、CO_2をたっぷり吸収する元気な森林づくりをする運動です。

当行は、平成20年11月に銀行業界で初めて林野庁が推進する「木づかい運動」のロゴマークの使用承認を受けています。

当行は「Yoshino Heartプロジェクト」支援の一環として、環境にやさしい木製品の配付や「吉野3.9ペーパー」の利用を通じ、環境面における木材利用の重要性をアピールしていますが、これは「木づかい運動」とも連動する活動です。

平成23年10月には当行の活動が「木づかい運動」の著しく有効なPRにつながったとして、農林水産大臣から感謝状を受けました。

Yoshino Heartロゴマーク

B-(3)-080031
木づかいサイクルマーク

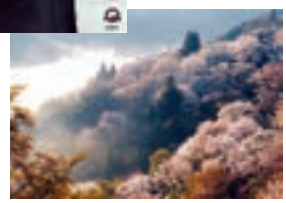
地域社会への貢献（CSRへの取組み）

「吉野の桜を守る会」に参加

当行は、近年、立ち枯れなど衰退の兆候が目立つようになっている、世界遺産・吉野山（奈良県吉野町）のシロヤマザクラ（約3万本）を守るため、官民を挙げて設立された「吉野の桜を守る会」に特別会員として参加しています。

同会に対しては金銭面の支援に留まらず、各種イベントへのボランティア・スタッフの派遣など活動面からも積極的に支援しています。具体的な活動としては、同会が主催する「さくらの学校」や「サマースクール」、「チャリティーコンサート」などのイベントへの協力とともに、各々の会場において桜の保護を訴えるパネル展示や「さくら募金」の呼びかけを行っています。

銀行の本業を通じた取組みとしては、平成23、24年に引き続き「吉野の桜定期預金」を取扱い（25年3月1日～4月18日）、お預入れ総額（300億円）の0.01％にあたる300万円を「さくら募金」に寄付しました。



千本桜プロジェクト“サクランボ拾い”

「千本桜プロジェクト」は、平成30年（「吉野の桜を守る会」結成10周年）までに、全国各地に1,000本の桜の苗木を植えるプロジェクトです。

同プロジェクトの一環として行われる、吉野山の母樹から苗木を育てるための“サクランボ拾い”には当行行員もボランティアスタッフとして参加しています。

当行の行員が拾ったサクランボの一部は、明日香村の当行植樹地や行員の自宅で苗木にまで育てた後、吉野山に植樹する計画としています。

当行植樹地にて桜を育てる試みを実施

萬葉チャリティーウォーク

＜ナント＞萬葉ウォークは、昭和63年にスタートし、毎年春と秋の年2回、万葉集ゆかりの史跡をウォーキングしています。

平成16年秋からは「チャリティーウォーク」とし、参加人数に応じた金額を当行より拠出し、奈良県社会福祉協議会に贈呈しています。

第55回＜ナント＞萬葉チャリティーウォークは平成25年6月8日（土）に開催し、「山の辺の道（南コース）」のうち天理市の黒塚古墳から桜井駅までの約9キロをウォーキングし、6月18日（火）に奈良県社会福祉協議会に寄付金を贈呈しました。

第55回 ＜ナント＞萬葉チャリティーウォーク

金融経済教育への取組み

当行は、地元中学校・大学等への講師派遣や銀行見学の受け入れなど、地元における金融経済教育に注力しています。

また、「全国高校生金融経済クイズ選手権“エコノミクス甲子園”」の奈良大会を主催し、県下の高校生に出場機会を広く提供しています。

さらに、養護学校への講師派遣や職業実習の受け入れを通じ、知的障がいをお持ちの生徒の方への学習・就業支援も行っています。

地元中学生による銀行見学

ナント・なら応援団

当行OB・OG49人から成る「ナント・なら応援団」は、県下の寺院などにおいて拝観のガイドを行うボランティア・グループです。平成22年開催の平城遷都1300年祭を機に結成されました。25年春の「祈りの回廊 秘宝・秘仏特別開帳」においては、県下の寺社7か所においてのべ293人がガイドとして協力しました。

なお平成25年4月には、1300年祭以降の特別開帳におけるガイド活動に対する感謝状を不空院（奈良市高畑町）からいただきました。

不空院より感謝状

南都銀行ホッケー部

当行は昭和57年、わかくさ国体を契機に女子ホッケー部を創部し、オリンピック選手を輩出するなど、「ホッケー王国・奈良県」のスポーツ振興に貢献しています。

また、県内の小・中・高校生を対象に「ホッケースクール」を開催するなど、ホッケーを通じた地域社会との交流にも力を入れています。

小さな親切の会

南都銀行「小さな親切」の会は、明るい地域社会づくりをめざして、清掃活動や献血活動等、幅広い公益活動を実施しています。

献血活動

公益財団法人 南都育英会

地元の人材育成に奉仕するため、奈良県下に居住する人柄・学力とも優秀な高校生・大学生を対象に、奨学金援助を行っています。

平成25年4月現在の奨学生は62名で、卒業生は1,294名に達しています。

地域社会への貢献（CSRへの取組み）

認知症サポーター養成講座・手話講習

厚生労働省が進める「認知症サポーター100万人キャラバン」の趣旨に賛同し、平成20年度より、新入行員研修の一環として「認知症サポーター養成講座」を実施しており、これまで1,047名が受講しました。この講座で習得した知識は、店頭応対や地域における認知症の方へのサポートに活かしてまいります。

また、同研修においては「手話講習」も実施しており、耳のご不自由な方とのコミュニケーションの方法や応対時の心構えについて学んでいます。

手話講習

視覚障がいをお持ちの方などへの対応

当行は、すべてのキャッシュコーナー（店外を含む）に、ご高齢の方や目のご不自由な方、車いすをご利用の方でも操作しやすい機能を備えたユニバーサルデザイン仕様のATMを設置しています。さらに、どなたにもご覧いただきやすいよう色のコントラストを強調し、ボタンの境界をわかりやすくする等の「カラーユニバーサルデザイン」認定を取得した操作画面を順次新型のATMに導入しています。（詳細はP.9をご覧ください。）また、お客さまのご依頼により、口座残高や取引明細を点字でお知らせするほか、口座名義や番号を点字表示した通帳ケース・カードケースもお作りしています。

※当行のATMの特長
- ●大きく見えやすい文字（拡大表示も可能）
- ●操作しやすい「音声案内システム」の搭載
- ●車いすご利用の際にも操作画面等に近づきやすい形状

音声案内（VI）機能付ATM

点字サービス

バリアフリーや環境に配慮した店舗の拡充

当行は、ご高齢の方やお子さま、ハンディキャップをお持ちの方々にも、安心してご利用いただけるよう、バリアフリーに対応した店舗作りに取組んでいます。また、LED（発光ダイオード）照明など環境負荷低減に向けた設備の採用も進めています。

※バリアフリー対応店舗の特長
- ●車いす用駐車スペースの確保
- ●点字ブロックの設置
- ●段差の解消、等

点字ブロック（あやめ池支店）

AEDを全店に設置

当行は、地域の方々にもご使用いただけるよう、全店のキャッシュコーナーなどにAED（自動体外式除細動器）を設置しています。

※AEDは、心臓が痙攣し血液を送る機能を失った状態になった時、心臓に電気ショックを与え正常なリズムに戻すための医療機器で、平成16年7月以降は、医療従事者以外でも使用できます。